

ユーザーガイド

BricsCAD RepriseNW 2025

BricsCAD の Reprise 版ネットワークライセンスについてのユーザーガイドです。 ネットワーク Reprise ライセンス管理をする場合、必ずお読みください。

本ユーザーガイドには、下記についての説明が含まれております。

BricsCAD インストーラー(Bricsys) ネットワーク管理(Reprise) クライアント作成ツール(Alfatech) 環境引継ぎツール(Alfatech) プロファイル初期設定ツール(Alfatech) クライアント用ライセンスモニタ(Alfatech) ※()内はプログラム・ツール提供



Reprise BricsCAD ネットワークライセンス用ユーザーガイドについて

Reprise BricsCAD ネットワーク ライセンス ユーザーガイド(以降 本書)は Reprise を使用した BricsCAD ネット ワークライセンス管理を使用するための構成・インストール等について説明するものです。

本書に説明のある設定・インストールを始める前に、クライアント PC 及び社内ネットワーク環境などが正しく動作することを、あらかじめご確認ください。

本書の画面ダンプは一例です。実際の画面とは異なる場合もあります。

ご注意

本書の内容の全部または一部を無断で記載することを禁止します。 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。 運用した結果の影響につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

BricsCAD 及びそのロゴは Bricsys nv の商標または登録商標です。

目次

	_
I. 概要1	
1. Reprise License Manager について2	
1. Reprise License Manager (RLM)	
2. Reprise ネットワークライセンスの管理について2	
2. 作業内容	
1. ライセンスサーバー作業	
2. クライアントインストーラ作成	
3. クライアントインストール	
1. ライセンスマネージャーの構築5	
1. Bricsys ネットワークライセンスマネージャー(RLM)のインストール	
2. アクティベート10	
3. グレード識別 ID の設定13	
4. ライセンスファイルの識別 ID について14	
5. Bricsys License Server Administration15	
6. Windows ファイアウォールの設定19	
7. オフライン(手動)アクティベートについて19	
1. クライアントインストーラ作成	
1. 事前準備	
2. クライアントインストーラの作成(標準)	
3. クライアントインストーラの作成(カスタム)	
2. プロファイル初期設定ファイル40	
1. プロファイル初期設定ファイルについて40	
2. プロファイル初期設定ファイルの作成40	
3. 設定ファイル	
IV.クライアントインストール44	
1. BricsCAD のインストール	

1. BricsCAD クライアントインストーラ フォルダ構成について	45
2. BricsCAD のインストールの実行	46
3. Communicator のインストールの実行	47
1. ライセンスモニタ(BricsCAD)	
1. ライセンス情報の確認	50
2. ライセンスの借用と返却(BricsCAD)	51
1. ライセンス借用	51
2. ライセンス返却	52
 VI. 付録	54
1. ツール	55
1. ライセンスサーバー設定/グレード書き換えツール	55
2. Reprise オプション構文	57
1. オプションファイルキーワード	57
2. 製品ライセンスコード(フィーチャー名)	57
3. 識別	57
4. ライセンスの返却(タイムアウト)	58
5. ライセンス使用の許可	
6. グループの定義記述例	58
7. 最大使用ライセンス数の指定	58
8. ライセンス借用の制限と禁止	59
3. お問い合わせ	60
1. よくあるお問い合わせ・サイト	60

I. 概要

本書の概要を説明します。

1. Reprise License Manager について

BricsCAD ネットワークライセンスで使用する RepriseLicenseManager 構成について説明します。

1. Reprise License Manager(RLM)

RepriseLicenseManager (RLM) では、同じ TCP/IP ネットワーク上のク ライアントで 共有プールにアクセスしてライセンスを使用できます。

BricsCAD ネットワークライセンスは社内のサーバーにインストールした "Bricsys ネットワークライセンスマネージャー"を使用して、 BricsCAD ライセンス用のプールの配布を制御します。

これによりライセンス数を抑えた運用を行うことができます。

ネットワークライセンスをご購入時は、BricsCAD メンテナンス保守契約が初回必須となります。

※BricsCAD ネットワークライセンスキーと図研アルファテック製品では、異なるプールを使用します。 そのため、各社(各ベンダー)用の RLM 構築が必要となりますのでご注意ください。

2. Reprise ネットワークライセンスの管理について

Reprise ネットワークライセンスの管理画面では以下のような ことができます。

- 1つのライセンスサーバーで複数のグレードやバージョンのライセンスを管理します。
- ライセンスマネージャーの管理画面から使用数や稼働状況の確認と設定を更新します。
- ・最大30日間ネットワークから切り離して使用できるローミング(借用)を設定します。
- ライセンスを使用するユーザーをコントロールします。
 使用グレードやローミング(借用)の設定も可能です。
- 複数サーバーでライセンスを共有管理する構成が可能です。
- 利用ログの保存が可能です。 (外部ツールでレポートデータを可視化できます。)



ISV ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	IIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIIII

2. 作業内容

BricsCADをネットワークライセンスでご使用いただくための作業について説明します。

1. ライセンスサーバー作業

Reprise ライセンスサーバーでの作業内容です。

- Bricsys ネットワークライセンスマネージャ(RLM)のインストール
- ネットワークライセンスのアクティベーション
- ライセンス識別 ID の付加
- Reprise License Server Administration log in ユーザーパスワード変更
- Reprise ライセンスサービス再起動
- Windows ファイアウォールの設定

※冗長構成でご使用の場合、Failoverサーバーでアクティベート作業以外同様の作業を行います。

2. クライアントインストーラ作成

ライセンスサーバーでのアクティベートで作成されたライセンスファイル(*.lic)、および、BricsCAD、 Communicator のインストーラ(msiファイル)を使用し、クライアントインストーラを作成します。

クライアントインストーラはグレードごとに作成します。

購入したグレードに対するクライアントインストーラを作成してください。

クライアントインストーラは任意の1台のPCで作成し、他のPCから参照できる場所にコピーして利用します。

3. クライアントインストール

クライアントで使用する BricsCAD グレードのクライアントインストーラを使用してインストールを行います。

クライアントインストールでは BricsCAD、サーバー接続情報(Alfatech BricsCAD NW)、BricsCAD 用ライセンスモニタ(**)をインストールします。

(**)クライアントインストーラの作成時にライセンスモニタを含める/含めないの指定ができます。

BricsCAD 下位バージョンで FlexNet ライセンス管理を使用されていた場合は、FlexNet ライセンス管理はアン インストールされます。

Reprise 管理と FlexNet 管理の同時運用は推奨しておりません。

Ⅱ.ライセンスサーバー作業

ライセンスサーバーでの作業として、Bricsys ネットワークライセンスマネージャー(RLM)のインストール、ライセンスキーのアクティベーション、サービス起動確認などを説明しています。

Administrator または管理者権限のあるユーザーでログオンし作業を行ってください。

1. ライセンスマネージャーの構築

サーバーPC に対して、ライセンスマネージャーの構築作業を行います。 インストール作業を行う前に、使用中のアプリケーションはすべて終了させてください。

ライセンスを冗長構成とされる場合、事前に Failover 用のライセンスファイルを Bricsys サイトにログイン後、サポートリクエストから入手してください。 入手方法につきましては、弊社ホームページの下記項目をご参考ください。 https://www.bj-soft.jp/support/install/reprise_add_server.html ■フェイルオーバーライセンスの依頼方法

1. Bricsys ネットワークライセンスマネージャー(RLM)のインストール

- 1) Administrator または管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- 2) 下記の URL をブラウザで開き、関係インストーラー式を含んだ NWRLM_Package.zip をダウン ロードしてください。

https://www.bj-soft.jp/support/install/BricsCADreprise.html

「NWRLM_Pacage.zip」内に Bricsys ネットワークライセンスマネージャーの Windows 版(Bricsys-NetworkLicenseServer-V1.0.0-1.msi)が含まれています。

- 3) NWRLM_Package.zip を任意の場所で展開してください。
- 4) NWRLM_Package¥の中の Bricsys-NetworkLicenseServer-V1.0.0-1.msi をダブルクリックして起動します。
- 5)「Bricsys Network License Manager Setup」インストーラが起動します。

[Next]ボタンをクリックし、進みます。



6) 使用許諾契約の確認

本ソフトをご使用いただくためには、ソフトウェア使用許諾契約のすべての条項に同意していただく必要があります。

注意深くお読みいただいた上、すべての条項に同意いただける場合は

[I accept the terms in the License Agreement]を選択し、[Next]ボタンをクリックしま す。

Bricsys Network License Server Setup -	2
End-User License Agreement Please read the following license agreement carefully	Ъ
VERSION 12 SEPTEMBER 2024	^
BRICSYS END-USER LICENSE AGREEMENT This Bricsys End-User License Agreement ("EULA") is a legal AGREEMENT between Bricsys NV, with its executive office and principal place of business at Bellevue 5/201, 9050 in Ghent, Belgium ("Bricsys"), a subsidiary of the Swedish public company Hexagon AB, and you (the individual or the company on behalf of which this EULA is entered into) ("you", "your", "End-User-	*
☑ I accept the terms in the License Agreement	
Print Back Next C	ancel

7) インストールするフォルダを確認し、[Next]ボタンをクリックします。

🔀 Bricsys Network License Server Setup	_		×
Destination Folder Click Next to install to the default folder or dick Change to cho	oose another.		Ъ
Install Bricsys Network License Server to:			
C:¥Program Files¥Bricsys¥Bricsys Network License Server¥ Change]
Back	Next	Can	cel

※下記がデフォルトのインストールフォルダ(推奨)です。必要のある場合のみ変更してください。

C:¥Program Files¥Bricsys¥Bricsys Network License Server¥

8) インストールの確認が表示されます。[Install] ボタンをクリックします。

🖟 Bricsys Network License Server Setu	qu		_		×
Ready to install Bricsys Networ	rk License S	erver			Ъ
Click Install to begin the installation. installation settings. Click Cancel to e	Click Back to re exit the wizard	eview or change ar	iy of you	r	
	Back	🖓 Install		Cano	el

9)「Additional Tasks」が表示されます。チェック内容を確認後[Next]ボタンをクリックします。 (チェックボックス:ON(デフォルト)推奨)

🔀 Bricsys Netwo	ork License Server Setup —		×
Additional T Which addition	F asks onal tasks should be performed?		Ъ
	Select the additional task to perform, then click Next.		
	Start automatically as a Windows service.		
	Back Next	Car	ncel

 ✓ Start automatically as a Windows service.(Windows サービスを自動的に開始) インストール後、Reprise License Server のサービス(RLM)を自動的に開始します。 Windows を起動するたびに、ライセンスサーバーはサービスとして自動的に起動します。 後でこれを行うには、管理者特権のコマンドプロンプトで次のコマンドを実行します
 :rlm.exe -dlog rlm.log -install_service
 ライセンスの追加ボタンをクリックして新しいネットワークライセンスのアクティベートダイアログ

後から、Bricsys ネットワークライセンスマネージャーのデスクトップショートカットを使用して、

ボックスが表示されたら、ネットワークライセンスを入力してアクティベートします。

Bricsys ネットワークライセンスマネージャーダイアログボックスを開くことができます。

注:ご使用のシステムで有効なライセンスが検出されない場合、ネットワークライセンスのアク ティベートダイアログボックスが最初に表示されます。

・ **☑** Open Server administration web interface.(Web ブラウザでリプライズ ライセンスサーバー 管理を開く)

インストール後、Reprise のライセンスサーバー管理のウェブが立ち上がります。このウェブイ ンターフェースで、ネットワークライセンスを管理できます。後から、[スタート] メニューの [Bricsys] - [License Server Administration] をクリックして、Web ブラウザにて「Reprise License Server Administration」ページを開くこともできます。

10) [Next] ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

i s	Bricsys Network License Server Setup	- 🗆	×
	Installing Bricsys Network License Server		Ъ
	Please wait while the Setup Wizard installs Bricsys Network License Serve	er.	
	Status:		
	Back Next	Ca	ncel

11) インストールが終了し、デスクトップに「Bricsys Network License Manager」ショートカットアイコンが 作成されます。



[Finish]ボタンをクリックし、インストーラを終了します。

「Launch Bricsys Network License Manager」にチェックを入力(デフォルト)した場合、インストーラー終了後に、BricsCAD ネットワークライセンスをアクティベートするための Activete New Network License ダイアログが表示します。

12)Web ブラウザにて「localhost:5054」が開かれます。(「**Open Server administration web interface.**」 のチェックを外していた場合、ブラウザは表示されません。)



アクティベート完了後に、ライセンスサービスの再起動を行いますので、閉じずに残しておいてく ださい。

引き続いてアクティベートを実行します。

2. アクティベート

「Bricsys Network License Manager Setup」インストーラの最後のウィンドウで「Laund Bricsys Network License Manager」にチェック入力(デフォルト)状態で終了すると、「Activate New Network License」ダイアログボックスが表示しますので、アクティベートを実行します。

複数のライセンスキーを取得されています場合、同じサーバーで管理するすべての BricsCAD ネットワークライ センスキーのアクティベートを実行してください。

※「Activate New Network License」が表示されていない場合は、デスクトップの [Bricsys Network License Manager] をダブルクリックして起動します。



1) 初めてネットワークライセンス管理マネージャーをインストールした場合、 「Activate New Network License」ダイアログボックスが表示します。

Activation method では Online が選択されています。(デフォルト)

※BricsCAD のアクティベーション実行時ネットワーク接続を行います。

[License Key] の欄にネットワークライセンスキーを入力します。

Activate New Network License				×
Activation method				
💿 Online 🔘 Offline				
License Key				
Your license keys can be found in the 🛛	My Account area on th	ne Bric	sys web	site.
Enter Activation key				

※必要に応じて「Proxy Settings」をクリックして、プロキシ設定を行ってください。

Activate New Network License	8 		×		
Activation method					
💿 Online 🔘 Offline				Proxy Settings	- 0 X
License Key				Configure Proxy :	server
Your license keys can be found in the 🖸 My Account an	ea on the Bric:	sys web	site.	Hostname	Port number
·				User name	Password
🕸 Proxy Settings	tivate (Carro			
					OK Cancel

2) [License Key]の欄にネットワークライセンスキーを入力し、[Activate]ボタンをクリックします。

Activate New Network License	-		×
Activation method			
💿 Online 🔿 Offline			
License Key			
Your license keys can be found in the 🛛 My Account area on t	he Brics	sys web:	site.
xxxx-xxxx-00xx-xxxxxx-xxxx			
翃 Proxy Settings Activat	e (Cance	el

※オフライン環境の Activation method では Offline を選択します。⇒<u>p.19「7. オフライン(手動)</u> アクティベートについて」

アクティベートを実行するとインストール先に「BricsCAD.lic」ライセンスファイルが作成されます。



グレードごとなど、複数のライセンスキーのアクティベートが必要な場合、グレードごとなどの分かり やすいファイル名称に変更してください。

例)BricsCADV25_pro.lic

拡張子「.lic」を変更しないようにご注意ください。

※冗長構成の Failover サーバーではアクティベートを行いませんのでご注意ください。

3) アクティベート終了後も「Activate New Network License]が表示された場合は[Cancel]ボタンを押 して終了します。



ライセンスファイルは必要に応じてバックアップしてください。

 1つ目のアクティベート終了後、または、アクティベート後に改めて、デスクトップの[Bricsys Network License Manager] をダブルクリックして起動した場合、「Bricsys Network License Manager」ダイアログが表示されます。アクティベート済みキーの情報が表示されます。

ダイアログ右上の[×]をクリックして終了します。

※ライセンスキーを追加でアクティベートする場合は、[+Add License]をクリックしてアクティベートを実行してください。

➢ Bricsys [®] Network License Manager			-		\times
Bricsys® Network License Manager ③ Proxy Settings 🔟 Generate Diagnostic report 🖾 \	/isit help center 🛛 Send suppo	+ Add Lice	ense	C	•
UP TO DATE					
BricsCAD® V25 Pro Perpetual License	License Key: 7 Seats 🛈				

複数キーのアクティベートを実行された場合、全てのライセンスファイルを必要に応じてバックアップしてください。

3. グレード識別 ID の設定

ライセンスファイルに BricsCAD グレードの識別 ID を付加します。

識別 ID を設定していない場合は、クライアント PC にクライアントインストーラーでインストールした BricsCAD から任意のグレードのライセンスが取得できません。

ダウンロードされました「NWRLM_Package.zip」の解凍後の NWRLM_Package¥BricsCADNWRLM_1041.zip(クライアントインストーラ)を解凍します。

- 1) NWRLM_Package¥BricsCADNWRLM_1041¥MISC¥ID_SettingTool¥ を開きます。
- 2) BricsCADNWKeep.exe をダブルクリックします。
- 3) グレード識別 ID 設定ダイアログを起動します。

ここでは、自動的に Bricsys Network License Server のインストール先(デフォルト「C:¥Program Files¥Bricsys¥Bricsys Network License Server」)以下にあるライセンスファイルを読み込みます。

グレード識別ID設定			×
以下のファイルを更新します。			
ファイル名	グレード	ライセン 1	ID 変更
BricCAD_V25_Pro.lic	Pro	17	101
BricsCAD_V25_Lite.lic	Lite	12	1
BricsCAD_V25_Ultimate.lic	Ultimate	13	401
bitesystope			
1			
		ОК	キャンセル

- 4) [OK]ボタンをクリックします。グレード識別の ID を登録します。
- 5) ライセンスサービスの再起動を促すメッセージが表示します。

[OK]ボタンをクリックします。

グレード識別 ID 設定ダイアログの[キャンセル]ボタンをクリックし終了します。

グレード識別ID設定 ×	:
以下のファイルを更新します。	
ファイル名 グレード識別ID設定 × BricsCA グレード識別ID設定 × BricsCA グレード識別IDの設定が完了しました。 bricsys グレード識別IDの設定が完了しました。 ライセンスサービスの再起動または再読み込みを実行してください。	
ОК	
OK キャンセル	

ライセンスファイルは必要に応じてバックアップしてください。

冗長構成の場合、Bricsys Network License Server のインストール先(デフォルト「C:¥Program Files¥Bricsys¥Bricsys Network License Server」)に failover 用のライセンスファイルをコピーします。 failover サーバーの同じ場所にも同じ*lic ファイル(複数ある場合は全てのlicファイル)をコピーします。

4. ライセンスファイルの識別 ID について

グレード識別 ID 設定(BricsCADNWKeep.exe)ツール実行後、ライセンスファイルの各ライセンス行に id が追加されます。

ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)		
HOST Server 000xxxxxxx 5053 ISV bricsys LICENSE bricsys bricscad 25 permanent 17 share=uh start=xx-xxx-2024 contract=1643-xxxx-0024-xxxxxx-xxxx options="LA:xx_XX TY:NFR LE:PLA EF:" <mark>Id=101</mark> ck=xxxxxxxxx sig="60PG452UJ3G369WQDVY6YRBQU34Y23U029CQG M08A59B0351D7FV5KN77EQT5YT5VPNQXRWG"	iRR22	
<	>	
6 行、16 列 100% Windows (CRLF) UTF-8		.:
オプションファイルには、各 id について INCLUDE オプションが設定されます。		
🗐 bricsys.opt - 乂モ帳 — 🗆 🗙		
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H) [NCLUDE bricscad PROJECT bc_pro id=101 INCLUDE bricscad PROJECT bc_lite id=1 INCLUDE bricscad PROJECT bc_ultimate id=401		
< > >		
1 行、1 列 100% Windows (CRLF) UTF-8;		

※オプションファイルの編集時には、これらの記述を誤って削除されないようご注意ください。 クライアントに対してのライセンスグレード制御ができなくなります。

5. Bricsys License Server Administration

ここでは、ログオンユーザ「admin」のパスワードの変更とライセンスサービスの再読み込みを行います。

(「RLM software version V15.2」では、ログオンユーザ「admin」のパスワードが「admin」(初期値)の場合、ログインから10分後にサービスが停止します。その為、ログオンユーザ情報の変更が必要となります。)

Failover サーバーでは、本設定前に、先に入手されました Faliover 用のライセンスファイルと Primary サー バーで作成したすべてのライセンスファイルを「C:¥Program Files¥Bricsys¥Bricsys Network License Manager」 にコピーします。

「Bricsys ネットワークライセンスマネージャー(RLM)のインストール」で起動した管理画面を使います。

ウィンドウを閉じられた場合は、[Windows スタート]メニューの[Bricsys]-[License Server Administration]をクリックして、Reprise ライセンスサーバー管理(ブラウザ)を起動します。



- 1) ブラウザで「Reprise License Server Administration」が表示されていることを確認します。
- 2) ユーザーネームとパスワードを入力し、[LOGIN]ボタンをクリックします。

Username:admin

Password:admin

	ログイン後の画	面					
	Stalhost:5054	× +					×
· · · · ·	← C ① localhost:	5054	P	☆	£≘		0
Reprise	Reprise	Reprise Licen Copyright (c) 2006-2022 1	I <mark>SE Server Administra</mark> Reprise Software, Inc. All Rights	ation Reserved.			
	Logged in as: admin	PLM License	a Server Administration v15.2				
Please log in	RLM	This web interface	is an integral part of the <i>rlm</i> serve	ŕ.			
	Commands	If rim is started without any pa	rameters, the web interface runs o	n port 5054			
Lisername [.]	Choose a command	rim can also be started with t rim can be started with the -v	the -nows option to disable this we as port# option to specify another p	b interface. ort number.			
	from the list below	This tool allows you to perform sta	tus and administration functions or	the RLM se	erver.		
admin	Status	Note: if logins are disabled (then the license file and o	see the left column under the Re ptions editing functions are not	prise logo) available.),		
Password:	Shutdown	Chaose a command from	the list on the left hand side of the	window			
[]	Reread/Restart Servers	choose a command nom		mildow.			
	Switch Reportlog	Re 3535	eprise Software, Inc.				
	New Reportlog	E	Sellevue, WA 98006 w.reprisesoftware.com				
	Switch Debuglog	info	Breprisesoftware.com				
LOGIN	Activate License	RLM contains softw for use in the Ope Copyright (c) 1998-2008 Copyright (c) 1995-1998 Eric	are developed by the OpenSSL Pr inSSL Toolkit (http://www.openssl.or 3 The OpenSSL Project. All rights n : Young (eay@cryptsoft.com) All rig	oject rg) eserved. Jhts reserve	d.		
	Diagnostics	Mongoose is an open source embedded	HTTP/Websocket/MQTT library fo	r C/C++ © 0	Cesanta 2	2023	
	RLM Manual	1	and the second second				
*Username:admin」と	About	4	Mongoose Mongoose				
「Password:admin」は RLM の	Change Password						
如期乳学会子	Logout						
初期政止じり。							

- 3) 画面左側の項目から [Status]ボタンをクリックします。ライセンス状態が表示されます。
- 4) 画面左側項目の下側にある[Change Password]ボタンをクリックします。



5) Changing password for admin 画面が表示します。パスワードを入力します。

localhost:5054	× +	b e									-	D	
← C ① localhost:5054										P	\$ £≦		1
		Coj		prise ht (c) 200	Licen: 16-2022 F	se Ser eprise Si	oftware, I	dmini: nc. All Ri	stratio ghts Rese	N rved.			
Logged in as: admin				Ch	anging	nassy	word fo	or admi	n		 		
RLM Administration Commands			Γ	New Par	ssword: [, pussi		a uum	7	1			
Choose a command from the list below			L		CHA	NGE PA	SSWOR	D	_				
Status								_					
Shutdown Reread/Restart Servers													
Switch Reportlog													
New Reportlog													
Edit License Files													
Activate License													
Diagnostics													
RLM Manual													
System Info About													
Change Password													
alhost:5054/change_password													

パスワード: RLMadmin

(パスワード入力例)New Password:に「RLMadmin」と入力します。

Repeat:に同じ「RLMadmin」を入力し、右側のアイコンをクリックし表示を確認します。



6) [CHANGE PASSWORD]ボタンをクリックします。

パスワードが更新されます。

7) 画面左側の項目から [Reread/Restart Servers]ボタンをクリックします。

Reprise	Reprise License Server Administration Copyright (c) 2006-2022 Reprise Software, Inc. All Rights Reserved.
Logged in as: admin	
RLM Administration Commands	Changing password for admin Password file updated
Choose a command from the list below	
Status	
Shutdown	
Reread/Restart Servers	
Switch Reportlog	
New Reportlog	
Switch Debuglog	
Edit License Files	
Activate License	
Diagnostics	
RLM Manual	
System Info	
About	
Change Password	
Logout	

8) Reread/Restart/Servers 画面が表示します。中央の[REREAD/RESTART]ボタンをクリックします。



9) ライセンスの再読み込みが実行され、画面に「Reread command sent to all servers」と表示されま す。画面左側の項目から [Status]ボタンをクリックします。 10) 読み込まれたライセンスが表示します。「license files」に使用中のライセンスファイル名が表示されます。

「Server Status」項目の[bricsys]ボタンをクリックします。

← C ① localhos	st:5054						G	° 4)	≨ …	4
Reprise		Сор	Reprise	e Licen	se S Reprise	erver Adm Software, Inc. A	inist II Righ	ration ts Reserved.		
Logged in as: admin		Sta	atus for '	'rim'' or			- I (p	ort 5053)		
Administration		Cienco	PI M coffe		J	u15.2 (build:	••••	_		
Commands			REW SOIL	are version	-	v 15.2 (bullu.	U)	_		
			debug	log file		rim log		-		
Choose a command from the list below			licens	se files	C:\P	rogramData\Repr	ise\rep	rise		
						BricCAD_V25_F	ro.lic	_		
Status					Brics	CAD_V25_Comm	nunicato	or.lic		
Shutdown					-	BricsCAD_V25_L	_ite.lic			
Reread/Restart Servers					BI	icsCAD_V25_Ult	imate.li	c		
Switch Reportlog		_				lailuver.iic	2 			
New Reporting		ri	m Statistic	s Since	Start	Since Midnight	Re	ecent		
Switch Debuglog		L	Start time	11/13 15	:09:49	11/13 15:09:50	11/13	15:09:50		
Edit License Files			Messages	5 (0/s	ec)	5 (0/sec)	5 (0/sec)		
		C	Connections	s 4 (0/s	ec)	4 (0/sec)	4 (0/sec)		
Activate License				E	DIT rln	n Options				
Diagnostics				SHC	W rlm	Debug Log				
RLM Manual	ISV Servers	1								
System Info About	Name	port	Running	Restarts	Ser	ver Licen tus Usag	ise je	Debug Log	REREAD	TR
Change Password	bricsys	63911	Yes	0	bric	sys brics	ys	bricsys	bricsys	b
Logout				1						
N										_



これで、ライセンスマネージャーの基本的な構築作業は完了です。

必要に応じて、ライセンスマネージャーで使っているポート番号に対して、ファイアウォールの除外設定を行ってください。

6. Windows ファイアウォールの設定

「Bricsys ネットワークライセンスマネージャー」を「Windows ファイアウォール」に対して通信の許可を与えてお く必要があります。

- 1) スタートメニューで[Windows システムセキュリティ]を選択し [ファイアウォールとネットワーク保護] から「詳細設定」を開きます。
- 2) [受信の規則]を選択し、[新しい規則]をクリックします。
- 3)「規則の種類」より「プログラム」を選択し [次へ]ボタンをクリックします。
- 4) 「このプログラムのパス」を選択し、[参照]ボタンをクリックします。
- 5) ファイルの選択画面から、「Bricsys ネットワークライセンスマネージャー」のインストール先にある "rlm.exe" を選択します。

初期值:C:\Program Files\Bricsys\Bricsys Network License Server\

- 6)「このプログラムのパス」の欄に入力後、[次へ]ボタンをクリックします。
- 7)「接続を許可する」を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。
- 許可するプロファイルにチェックを付け[次へ]ボタンをクリックします。
 制限をする必要が無い場合、すべてチェックオンにする。
- 9) 名前の欄に理解できる任意の名前を入力(入力例:rlm.exe)し、[完了]ボタンをクリックします。

※冗長構成の場合 Failover サーバーでも同様の設定を行います。

7. オフライン(手動)アクティベートについて

通常、「Bricsys ネットワークライセンスマネージャー」のインストール後、「License Manager」の画面でライセンス キーを入力し、オンラインアクティベートを行います。

サーバーPCのWeb接続を制限をされていてオンラインによるアクティベートが困難な場合、オフライン(手動) アクティベートでライセンスファイルを取得し、ライセンスサーバーに登録することで、ネットワークライセンスによる運用を行うことができます。

操作手順は以下です。

1) 「Bricsys ネットワークライセンスマネージャー」をインストールした PC のデスクトップショートカット 「Bricsys Network License Manager」アイコンをダブルクリックします。

(または「スタート」ボタンより、[Bricsys]-[Bricsys Network License Manager] をクリックします。)



2) Activation Ner Network License ダイアログの「Activation Method」を「Online」(デフォルト)から「Offline」に変更します。

🔀 Activate New Network License - 🗆 X	Activate New Network License – 🗆 X
Activation method	Activation method Online Offline
License Key	Computer host ID
Your license keys can be found in the \square My Account area on the Bricsys website.	Copy your computer host id and use it on the my account page to request the License file.
Enter Activation key	My account page link: https://boa.bricsys.com/protected/account/licenses
Proxy Settings Activate Cancel	e
	License file
	After you have downloaded the file, please specify its file path.
	C:/Users/%username%/AppInstallLocation/Bricsys.lic
	Are you blocked?
	Please check our article regarding 🖸 Offline activation
	Activate

3)「My account page link」の下に、「コンピュータ HOST ID」が自動的に表示されます。 右側のアイコンをクリックすると「コンピュータ HOST ID」の値が、クリップボードにコピーされます。



4) 「My account page link」横に表示されている URL をクリックします。ブラウザが起動し、Bricys サイト(ログインページ)が開きます。

インターネットの接続自体を制限されている場合は、インターネットに接続できる PC で <u>Briesys</u> <u>のホームページ</u> の右上側にある「アカウントアイコン」をクリックして、ログインページを開いてくだ さい。



5) ライセンス登録者のメールアドレスでログインします。

「My account page link」横に表示されている URL リンクからアクセスした場合は、「ライセンスとサ ポート契約」ページが開きます。Bricsys のホームページ の右上側にある「アカウントアイコン」を クリックして、ログインされた場合は、右上のログインユーザー名が表示されたアカウントアイコンを クリックし、メニューから「ライセンスの管理」を選択してください。

6)「私のライセンス」欄に、ご購入製品名とライセンスキーなどの情報の一覧が表示されます

アクティブ化するライセンスキーの上にマウスを移動すると、鉛筆アイコンが表示しますのでをクリックします。

Bricsys	8		÷	- ウェブサイトに戻る	(
本基重	情報	私のライセンス	BricsCAD トライアル	版を手動でア ク ティベ	-۲
王 自分	の組織				
🖺 54	センスとサポート契約	BricsCAD V25 Pro		アップグレード	
🕲 サポ	ート問い合わせ				- 1
注文	と支払	non commercial license not upg	radable C ^{im}	Contract of Second	
び メー を管	ルサブスクリプション 理		ご 購入済み 期間: メンテナ ライセン プ:	: Network license Not For Resale, 17 seats, Subscription	ê

7) ライセンスの詳細が表示します。「手動でアクティベート」をクリックします。

I 基本情報	ラ <mark>イセンス詳細</mark>	
自分の組織	BricsCAD V25 Pro - すべての言語	
日 ライセンスとサポート契約	ライセンスキー	
◎ サポート問い合わせ	H Model ネットワークライセンス	
注文と支払	ユーザー 17	
メールサブスクリプション	有効期限モード	
	אכאב י	
	管理者1	
	管理者を追加	
	(1) 物理者は、このライセンスを表示、アクディベート、取り当しすることができます。	
	アクティベーション	でアクティベート

8) "2) ~3) "の手順でコピーしたインストール先のコンピューターの「コンピューター ホスト ID」を[ホ スト ID]フィールドに貼り付けます。

手動でアクラ	手動でアクティベート				
ライセンス詞	羊細				
BricsCAD V2	5 Pro - すべての言語				
ライセンスキー					
B	100.007				
Model	ネットワークライセンス				
ユーザー	17				
入力する					
有効期限モード					
ライセンスをアクティベートするコンピューターがインターネットに接続されていない場合、または BricsCAD でのアクティベーションが失敗した場合にのみ、手動アクティベーションを使用してください。重 要: ライセンスがアップグレードされ、手動アクティベーションを使用する場合は、まず以前のアクティベー ションを取り消す必要があります。インターネットに接続している場合は、オンラインアクティベーション					
ホストID ¹ :	アクティペート				

- 9) [アクティベート]をクリックします。手動アクティベート画面に移行します。
- 10) ライセンスファイルが生成され、ダウンロードできるようになります。[ダウンロードライセンスファイ ル]をクリックします。

基本情報	
■ 自分の組織	手動でアクティベート
ライセンスとサポート契約	アクティベーション成功 御使用になられたいPCにライセンスファイルのダウンロードを行います。.
サポート問い合わせ	BricsCADにおいてマニュアルアクティベーションのダイアログが ゥクスにいてブラウズボタンをクリックしてください。 ライセンスファイルをどこのフォルダに保存するかのダイアログが出ます。
⑤ 注文と支払	ダウンロードライセンスファイル
🔗 メールサブスクリプションを管理	

11) ライセンスファイルをインストール先のコンピューターサーバーの Bricsys ネットワークライセンス 管理インストールフォルダにコピーするために、「Bricsys ネットワークライセンスマネージャー」をイ ンストールした PC のデスクトップショートカット「Bricsys Network License Manager」アイコンをダブ ルクリックします。

(または「スタート」ボタンより、[Bricsys]-[Bricsys Network License Manager] をクリックします。)



12) Activate New Network License ダイアログが表示します。「offline」を選択し、License file 欄の右 側の参照ボタンをクリックします。

Activate New Network License	-		×	
Activation method Online Offine				
Computer host ID				
Copy your computer host id and use it on the my account page to License file.	o reque	st the		
My account page link: <u>https://boa.bricsys.com/protected/accou</u>				
100.00.00				
License file				
After you have downloaded the file, please specify its file path.				
C:/Users/%username%/AppInstallLocation/Bricsys.lic				
Are you blocked?				
Please check our article regarding [] Offline activation				
		Cano	el	

13) Select Bricscad license ダイアログが表示しますので、ダウンロードしたライセンスファイルを選択 し、[開く]ボタンをクリックします。

A Select BricsCAD license				×
← → ✓ ↑ - ペパブリ > パブリックのダ	5 V	パブリックの	ダウンロードの検索	٩
整理 ▼ 新しいフォルダー				?
ミュージック へ 名前	^		更新日時	
ニ ローカル ディスク (C:) PerfLogs	c		2024/11/13 14:2	6
Program Files				
Program Files (x86)				
Windows				
 、 、 、 、)
ファイル名(N): BricsCAD.lic	~	License fil	e (*.lic)	\sim
		開く(C)) キャンセル	,

14) License file 欄に選択したパスとライセンスファイルが表示し、Activate ボタンがアクティブになりま すのでクリックして、アクティベートを終了します。

Activate New Network License	10,05		×
Activation method			
🔿 Online 💿 Offline			
Computer host ID			
Copy your computer host id and use it on the my account page License file.	to reque	st the	
My account page link: https://boa.bricsys.com/protected/acco			
-			
License file			
After you have downloaded the file, please specify its file path.			
C:/Users/Public/Downloads/BricsCAD.lic			•••
Are you blocked?			
Please check our article regarding [] Offline activation	te	Cano	el)



15)[License Server Administration] から [REREAD/RESTART] を実行します。

これでオフライン(手動)アクティベートは完了です。

引き続き、「3グレード識別 ID の設定」からの作業を行ってください。

III. クライアントインストーラ作成

クライアントPC にサーバー接続情報(BricscadNW)を持つ BricsCAD をインストールするためのインストーラの 作成方法について説明します。

クライアントインストーラは、グレードごとの作成になります。

1. クライアントインストーラ作成

クライアントインストーラについて説明します。

1. 事前準備

1) ライセンスファイル

ライセンスサーバーでのアクティベート時に作成されたライセンスファイル(*.lic)をクライアント、または参照できる共有フォルダにコピーしてください。

2) BricsCAD インストーラ

クライアントインストーラに含める BricsCAD インストーラをクライアント、または参照できる共有フォ ルダにコピーしてください。

Communicator のライセンスもお持ちの場合は、Communicator のインストーラもコピーしてください。

BricsCAD インストーラ名(日本語版):

BricsCAD-V2*.*.**-*-ja_JP(x64).msi

Communicator インストーラ名:

BricsCAD-Communicator-V2*.*.**-*(x64).msi

必ず、BricsCADと同一バージョン(マイナーバージョンの値まで同じ)を準備してください。

2. クライアントインストーラの作成(標準)

- 1) Administrator または管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
- 2) ライセンスサーバー作業でダウンロードした NWRLM_Package.zip の中にクライアントインストーラ の作成用インストーラが含まれています。

サーバーの共有フォルダにコピーしている場合、そのフォルダを開きます。

または、NWRLM_Package.zip を任意の場所にコピーし、展開したのち、 NWRLM_Package¥BricsCADNWRLM_1041¥ を開きます。

NWRLM_Package.zip のダウンロードページ: https://www.bj-soft.jp/support/install/BricsCADreprise.html

- | 🖓 📙 = | 管理 BricsCADNWRLM_1041 X ファイル ホーム 共有 表示 アプリケーション ツール ~ 🕜 $\leftrightarrow \rightarrow \cdot \uparrow$ WRLM_Package > BricsCADNWRLM_1041 > P BricsCADNWRLM 104 ... υ 名前 更新日時 種類 サイズ PC BricsCADBIMNW64 3D オブジェクト 2022/11/15 13:49 ファイル フォルダー BricsCADLiteNW64 2022/11/15 13:49 ファイル フォルダー 👃 ダウンロード BricsCADMechaNW64 2022/11/15 13:49 ファイル フォルダー デスクトップ BricsCADProNW64 2022/11/15 13:49 ファイル フォルダー 🛗 ドキュメント BricsCADUltimateNW64 2022/11/15 13:49 ファイル フォルダー 📰 ピクチャ DOC 2022/07/27 9:47 ファイル フォルダー 📕 ビデオ MISC 2022/11/15 13:49 ファイル フォルダー 🎝 ミュージック Autorun.inf 2022/07/27 10:16 セットアップ情報 1 KB BricsCADNWSetupRLM.exe 022/10/24 14:33 アプリケーション 140 KB 🟪 ローカル ディスク (C:) BricsCADNWSetupRLM.inr 2021/04/12 16:23 構成設定 1 KB 🚽 ネットワーク ~ 10 個の項目 1 個の項目を選択 139 KB
- 3) BricsCADNWSetupRLM.exe をダブルクリックして起動します。

- 4) 「BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード」が起動します。
 - 作成方法として "標準" を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

BricsCAD NW クライアントインスト	ーラ作成ウィザード	×
	BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザードへようこそ	
	このウィザードを使えば、BricsCAD NW クライアントインストーラを 簡単に作成することができます。	
Ang Carlo	作成方法を選択して "次へ" をクリックしてください。 ● 濃葉 ○ カスタム (上級者向)	
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル	,

[標準]:通常の場合選択します。

[カスタム(上級者向)]:複数のグレードのインストーラの作成、過去のバージョンでカスタマイズしたファイルを引き継ぎたい場合に選択します。

5)「クライアントインストーラ設定」を表示します。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード	×
BricsCAD NW クライアントインストーラ設定	
以下を入力して "次へ" を押してください。 インストーラの作成を開始します。	
ライセンスファイル:	
BricsCAD のインストーラ:	
出力先フォルダ:	
Communicator のライセンスファイル:	
Communicator のインストーラ:	
< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) >	キャンセル

6) ライセンスファイルを入力します。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード	×
BricsCAD NW クライアントインストーラ設定	
以下を入力して "次へ" を押してください。 インストーラの作成を開始します。	
ライセンスファイル:	
BricsCAD のインストーラ:	
出力先フォルダ:	
Communicator のライセンスファイル:	
Communicator のインストーラ:	
< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

[…]ボタンから、ライセンスサーバーで作成されたライセンスファイルを指示します。

7) BricsCAD のインストーラファイルを入力します。

	AL 21785717 1			-
BricsCAD NW クライアント	インストーラ設定			6
以下を入力して "次へ" を インストーラの作成を開始し	申してください。 ます。			
ライセンスファイル:	WSERVER#share#Brics	CAD¥Lic¥BricsysJic		-
BricsCAD のインストーラ:	WSERVER#share#Brics	cad¥Installer¥BricsC	AD-V25.1.04-ja_JP	(x64)
出力先フォルダ				
Communicator のライセンス	27114:			
Communicator のインストー	-9 :			-

[…]ボタンから、BricsCAD のインストーラを指示します

8) クライアントインストーラの作成先を入力します。

ricsCAD NW クライアントインス	トーラ作成ウィザード	
BriesCAD NW クライアント・	ンストーラ設定	
以下を入力して "次へ" を押 インストーラの作成を開始しま	Pしてください。 する。	
ライセンスファイル:	WSERVER#share#BricsCAD#Lic#BricsysJic	-
BricsCAD のインストーラ	WSERVERVshare¥BricsCADWInstaller¥BricsCAD-V25.1.04-ja_JP(x6	•
出力先フォルタ:	WSERVER#share#BricsCAD#ClientInstaller	-
Communicator のライセンス	276343	
Communicator のインストー	5:	-
	< 戻る(B) 次へ(N) >	キャンセル

[…]ボタンから、クライアントインストーラの作成先を指示します

9) ここまでの入力で、[次へ]ボタンを押すことができます。

Communicator のクライアントインストーラが不要な場合は、[次へ]ボタンをクリックし、インストーラの作成を開始します。

Communicator のクライアントインストーラの作成が必要な場合、同じようにライセンスファイル、インストーラを入力してください。

指定のライセンスファイルに記載のグレードのクライアントインストーラの作成を開始します。

(ご注意)

手動アクティベートで作成されたライセンスファイルを指定した場合、下記のエラーメッセージを表示します。

BricsCAD	NW クライアントインストーラ作成ウィザード	×
\bigotimes	BricsCAD のライセンスファイルのサーバー名が localhost となっており、クラ イアントから接続するサーバー名を取得できません。 サーバー名を入力してください。	
	ОК	

[OK]ボタンでサーバー名の入力画面を表示します。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード X				
サーバー名(<u>S</u>):	1			
	OK キャンセル			

サーバー名、またはライセンスサーバーの IP アドレスの入力後、[OK]ボタンでクライアントインストーラの作成を開始します。

入力したサーバー情報で作成しますので、必ず、正しい値を入力してください。

10)クライアントインストーラの作成後、完了画面を表示します。

[完了]ボタンで「BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード」を終了します。

BricsCAD NW クライアントインス	BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード		
	完了		
	インストーラの作成が完了しました。		
	< 戻る(<u>B</u>) 完了 キャンセ	211/	

ClientInstaller × 7741 1-4 共有 表示 ~ 0 ← → ~ ↑ - « share > BricsCAD > ClientInstaller > vö ,O ClientInstallerの検索 3Dオブジェクト 名前 4 ダウンロード BricsCADProNW64 デスクトップ 日 ドキュメント = ピクチャ ■ ビデオ 1 ミュージック 🏪 ローカル ディスク (C:) - ネットワーク < 1 催の項目

11)出力先フォルダに、グレード単位のクライアントインストーラの作成を確認してください。

- 3. クライアントインストーラの作成(カスタム)
 - 1) Administrator または管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。
 - ライセンスサーバー作業でダウンロードした NWRLM_Package.zip の中にクライアントインストーラ の作成用インストーラが含まれています。 サーバーの共有フォルダにコピーしている場合、そのフォルダを開きます。

または、NWRLM_Package.zip を任意の場所にコピーし、展開したのち、 NWRLM_Package¥BricsCADNWRLM_1041¥ を開きます。

NWRLM_Package.zip のダウンロードページ: https://www.bj-soft.jp/support/install/BricsCADreprise.html

3) BricsCADNWSetupRLM.exe をダブルクリックして起動します。



BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード」が起動します。
 作成方法として "カスタム(上級者向)" を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

BricsCAD NW クライアントインスト	-ラ作成ウィザード	×
	BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザードへようこそ	
	このウィザードを使えば、BricsCAD NW クライアントインストーラを 簡単に作成することができます。	
1.00 102 6	作成方法を選択して "次へ"をクリックしてください。	
	○ 標準	
	● <u> </u>	
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(<u>N</u>) > キャンセル	

[標準]:通常の場合選択します。

[カスタム(上級者向)]:複数のグレードのインストーラの作成、過去のバージョンでカスタマイズしたファイルを引き継ぎたい場合に選択します。

5)「ライセンスサーバー設定」を表示します。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード)	<
ライセンスサーバー設定)
クライアントが参照するライセンスサーバーを設定して 複数のサーバーがある場合、一覧の上から順に参照 サーバー一覧(L):	ください。 発します。 詳細:	
	追加(A) サーバー名 ポート番号 削除(E) 上へ(U) 下へ(D)	
設定文字列:		
	< 戻る(<u>B</u>) 次へ(N) > キャンセル	

6) ライセンスサーバーを設定します。

[追加]ボタンからライセンスファイル(*.lic)を指示し、ライセンスファイルに記載のライセンスサーバー情報を取得します。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード				×
ライセンスサーバー設定				
クライアントが参照するライセンスサーバーを設定し 複数のサーバーがある場合、一覧の上から順に4	してください。 参照します。			
サーバー一覧(L):		II羊糸田:		
5053@Server	追加(A)- 前原来(E) トム(U)	サーバー名 Server	ポート番号 5053	
設定文字列: 5053@Server	下へ(<u>)</u>			
シライセンスモニタをインストールする(M)				
	<]	更る(<u>B</u>) 次	^(<u>N</u>) >	キンセル

(ご注意)

手動アクティベートで作成されたライセンスファイルを指定した場合、下記のエラーメッセージを表示します。

BricsCAD	NW クライアントインストーラ作成ウィザード	×
8	BricsCAD のライセンスファイルのサーバー名が localhost となっており、クラ イアントから接続するサーバー名を取得できません。 サーバー名を入力してください。	
	ОК	

7) [OK]ボタンでサーバー名の入力画面を表示します。

BricsCAD NW クライス	アントインストーラ作成ウ	vrザード ×
サーバー名(<u>S</u>):	[
	OK	キャンセル

- サーバー名、またはライセンスサーバーの IP アドレスの入力後、[OK]ボタンをクリックします。
 入力したサーバー情報でライセンスサーバー設定を行います。
 「ライセンスモニタをインストールする」のチェックボックスを確認し、必要に応じて変更してください。
- 9) [次へ]ボタンをクリックします。
- 10)「BricsCAD インストーラの選択」を表示します。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウイザート	
BricsCADインストーラの選択	
BricsCAD のインストーラを指定してください。	
インストーラ(D: ¥¥SERVER¥share¥Bricscad¥Installer¥BricsCAD-V2	5.1.04-ja_JP(x64)
□Communicator のインストーラも作成	
	100

Communicator のクライアントインストーラも作成する場合、「Communicator のインストーラも作成」 のチェックボックスをオンにし、同様に […]ボタンから Communicator のインストーラを指示しま す。

11)[次へ]ボタンをクリックします。

12)「BricsCAD のグレード設定」を表示します。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィサ	f-ド			×
BricsCAD のグレード設定				
BricsCAD のグレードを指定してください。 Lite(L) 「Pro(P) Mechanica(M) BIM(J) Ultimate(U)				
		< 戻る(<u>B</u>)	次へ(<u>N</u>) >	キャンセル

購入したグレードに対してチェックを付けて [次へ]ボタンをクリックします。

※チェックを付けたグレードごとのクライアントインストーラを作成します。

13)「インストール プロパティの設定」を表示します。

初期値以外にインストールする必要がある場合、「インストール先を指定する」のチェックボックスを オンにし、[…]ボタンでインストール先を指示してください。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード			×
インストール プロパティの設定			
必要があれば、インストールプロパティを指定してください。			
□ インストール先を指定する(<u>D</u>) 1			
	< 戻る(<u>B</u>)	次へ(<u>N</u>) >	キャンセル

14) [次へ]ボタンをクリックします。

15)「BricsCAD 初期設定」を表示します。

過去のバージョンでカスタマイズしたファイルを含んだ項目ごとにフォルダを指定してください。 指定フォルダには、必要なファイルのみを入れておいてください。

[次へ]ボタンをクリックし、進みます。

BricsCAD NW クライアン	トインストーラ作成ウィザード			×
BricsCAD 初期設定				
インストール時につビー	-するファイ ルがあわげ			
そのファイルが含まれる	シフォルダを指定してください。			
線種(<u>L</u>):				
フォント(<u>E</u>):				
: (<u>M</u>) - בבא				
Lisp(1):				
印刷設定(P):				
印刷スタイル(S):				
テンプレード(<u>E</u>):				
		< 戻る(<u>B</u>)	次へ(<u>N</u>) >	キャンセル

16)「プロファイルの初期設定」を表示します。

過去のバージョンのプロファイルに対して、「Bricscad プロファイル初期設定書き出しツール」を実行した場合、出力先に設定ツール(Binit.exe)、設定ファイル(*.brg)を出力します。

移行が必要な場合、それぞれを指定してください。

17) [次へ]ボタンをクリックし、進みます。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード			×
プロファイルの初期設定			
プロファイルの約期設定を行う場合は、 設定ツールと brg ファイルのパスを指定してください。			
設定ツール (①:			
brg ファイル(G) :			
	< 戻る(<u>B</u>)	次へ(<u>N</u>) >	キャンセル

18)「出力先フォルダの設定」を表示します。

BricsCAD NW クライアン	インストーラ作成ウィザード			
出力先フォルダの設定				
インストーラの出力先 インストーラの作成材	なルダを指定して、次へ、を押してくだ。 踏します。	čι.,		
出力先フォルタ (②):	WSERVER#share#BricsCAD#0	ClientInstaller		_
			·	
		< 戻る(<u>B</u>)	次へ(N) >	キャンセル

19)[次へ]ボタンのクリックでチェックしたグレードのクライアントインストーラを出力先に作成します。

20)クライアントインストーラの作成後、完了画面を表示します。

[完了]ボタンで「BricsCAD NW クライアントインストーラ作成ウィザード」を終了します。

BricsCAD NW クライアントインストーラ作	■成ウィザード		×
BricsCAD NW 7547944921-5ft	^{∞成ウィザード} 完了 インストーラの作成が完了しました。		×
	< 戻る(<u>B</u>)	完了	キャンセル



21)出力先フォルダに、グレード単位のクライアントインストーラの作成を確認してください。

2. プロファイル初期設定ファイル

BricsCAD の初期値を設定するファイルの書き出し作業について説明します。

1. プロファイル初期設定ファイルについて

プロファイル初期設定ファイルとは、BricsCADを始めて起動するときに自動作成されるプロファイル(default) に予め自社専用の設定を組み込むものです。



2. プロファイル初期設定ファイルの作成

1) BricsCADNWRLM_1041¥MISC¥ 以下の BInitOut.exe を実行します。



※BricsCADを複数インストールしている環境で実行した場合、BricsCADの選択肢が表示されます。

対象バージョンの選択 ×	対象バージョンの選択 ×
対象とする BricsCAD のバージョンを選択してください。	対象とする BricsCAD のバージョンを選択してください。
バージョン(V): V24.2 (x64) ~	パージョン(V): V25.1 (x64) ~ V25.1 (x64) V24.2 (x64)
OK キャンセル	OK キャンセル

その場合は環境を登録するバージョンを選択して、[OK]をクリックします。

2) ダイアログ内の設定項目を設定します。[書き出し]をクリックします。

(設定例)

Bricscad プロファイル初期設定書き出しツール ×	Bricscad プロファイル初期設定書き出しツール ×
スナップ/グリッド グリッドスタイル: 0x0000 (0) 20モデル空間の点グリッド(チェックオフのときは格子グリッド) 主グリッドの色: 253 ~ (背景色が黒のとき 251、白のとき 253 を推奨) 副グリッドの色: 254 ~ (背景色が黒のとき 250、白のとき 254 を推奨)	スナップ/グリッド グリッドスタイル: 0×0000(0) 2Dモデル空間の点グリッド(チェックオフのときは格子グリッド) 主グリッドの色: 251 (皆泉色が黒のとき 251、白のとき 253 を推奨) 副グリッドの色: 重 250 (皆泉色が黒のとき 250、白のとき 254 を推奨)
表示 ・ ・ ・	表示 音景色: 重黒 、 /whoの色: 赤 、 /whonDe: 重赤 、 ZebonDe: 雪香 、 クロスヘアーサイズ: ③ (フルスクリーンサイズは 100) プロンプトメニュー: 画面右上にプロンプトメニューを表示 、
開く/保存 保存形式: DWG 2013 ✓ 自動)保存の時間間隔: 60 (分) □閉じるときは、DBMODの最初のピット以外は無視 (チェッウオン: 図面を開いてズームしただけで閉じたときは(保存するかどうかを確認しな(、))	開く/保存 保存形式: DWG 2010 ✓ 自動保存の時間間隔: 10 (分) □開じるときは、DBMODの最初のビット以外は無視 (チェックオン: 図面を開いてズームしただけで開じたときは保存するかどうかを確認しな(、)
操作法の設定 ラスター ブレビュー: □ブレビュー イメージを作成 (適常はチェックオン) ショートカットメニュー: [0x0012 (18)] □ ショートカットメニューのデフォルトモードを有効 (適常はチェックオン) □ ショートカットメニューの編集モードを有効 (通常はチェックオン)	操作法の設定 ラスター プレビュー: □プレビュー イメージを作成 (通常はチェックオン) ショートカットメニュー: 0x0012(18) □ ショートカットメニューのデフォルトモードを有効 (通常はチェックオン) □ ジョートカットメニューの編集モードを有効 (通常はチェックオン)
書き出し キャンセル	書き出し キャンセル

×
•
۰.
<u>'</u>

- 3) 保存するフォルダを指定し、[OK]をクリックします。
- 4) メッセージが表示されます。[OK]をクリックします。
- 5) Bricscad プロファイル初期設定書き出しツールダイアログの[キャンセル]をクリックします。 ダイアログが終了します。

Bricscad プロファイル初期設定書き出しツール	×
プロファイルの初期設定を行うツール(Blnit.exe)と 設定ファイル(Blnit.brg)を 指定されたフォルダに作成しました。	
ОК	

3. 設定ファイル

指定したフォルダに下記の2つのファイルが書き出されます。

```
BInit.brg (設定内容のファイル)
```

BInit.exe (書き出した設定内容を登録するためのプログラム)

🗎 📝 📙 🖛 וֹלאבאָא			25	×
ファイルホーム共有表示				~ 🕜
		▶ ひ ドキュメントの検索	ž	Q
★ クイック アクセス ★ フイック アクセス				^
		#		
🚊 F=1X7F *				
📰 ピ クチャ 🛛 🖈 🖉	Blnit.brg	Blnit.exe		
5個の項目 1個の項目を選択 1.21 KB				

設定ファイルにはレジストリに登録する値が書き出されます。

(BricsCAD V** 64bitインストール環境でデフォルトのまま書き出した場合の設定ファイル)



(前頁の(設定例)のように設定項目を変更して書き出した場合の設定ファイル)

💹 Blnit.brg - 义モ帳	-		Х	
ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)				
Windows Registry Editor Version 5.00				\wedge
[HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Bricsys¥Bricscad¥V**x64¥ja_JP¥Profiles	fdefault	t]		
[HKEY_CURRENT_USER¥Software¥Bricsys¥Bricscad¥V** x64¥ja_JP¥Profiles} "GRIDSTYLE"=dword:0000000 "GRIDMAJORCOLOR"=dword:000000fb] "GRIDMINORCOLOR"=dword:000000fa "BKGCOLOR"=dword:00000010 "COLORX"=dword:00000001 "COLORX"=dword:00000003 "COLORZ"=dword:00000005 "CURSORSIZE"=dword:00000003 "PROMPTMENU"=dword:00000003 "SaveFormat"=dword:00000004 "SAVETIME"=dword:0000000a "CloseChecksOnlyFirstBitDBMDD"=dword:00000000 "RASTERPREVIEW"=dword:00000002	'default	t¥Config]	~ "
			-	

書き出したファイルは、クライアントインストーラの作成の「プロファイルの初期設定」の画面で使用します。 クライアントインストーラを作成するクライアントから参照できる場所に保存しておいてください。

IV. クライアントインストール

クライアントインストーラは、ユーザー様が作成します。

BricsCAD リビジョンアップにより、クライアントインストーラ内の BricsCAD を変更される場合は、必要に応じて再作成してください。

Reprise 対応バージョン:BricsCAD V22~

1. BricsCAD のインストール

クライアントに BricsCAD (ネットワークライセンス用)をインストールします。

1. BricsCAD クライアントインストーラ フォルダ構成について



クライアントインストーラを使ってインストールします。

クライアントインストーラにはグレードごとの BricsCAD 用と Communicator 用があります。

■インストールフォルダの構築例

ご購入製品例:BricsCAD LiteとProとCommunicator

(フォルダ説明)

BricsCADLiteNW64: BricsCAD Lite のインストーラ BricsCADProNW64: BricsCAD Pro のインストーラ BricsCAD CommunicatorNW64: BricsCAD Communicator のインストーラ

各フォルダ以下にある Setup.exe を実行するとインストールが始まります。



(ご注意)

インストール対象のクライアント PC に BricsCAD がインストールされている場合、初期設定ではすべての BricsCAD と BricsCAD NW をアンインストールして、現バージョンのインストールが実行されます。

過去バージョンのアンインストールの有無は setup.iniのセクションを編集することで設定変更が可能です。

Setup.ini は各クライアントインストーラの Setup.exe と同じ場所に作成されます。

複数のクライアントインストーラを作成されました場合は、それぞれの BricsCAD クライアントインストーラ、 Communicator インストーラごとに設定の変更が必要です。 BricsCAD V** 64bit をインストール対象にしているクライアントインストーラの setup.ini の例

初期設定「version=*」:インストールされたすべての BricsCAD をアンインストールします。過去バージョンをアンインストールしたくない場合、記述を以下のように編集します。



インストール対象の BricsCAD バージョンは必ず記述する必要があります。(記載例の意味: V24 をアンインストールし、再度インストールします。他バージョンがあれば何もせず残します)

BricsCAD-Communicator V** 64bit をインストール対象にしているクライアントインストーラの setup.iniの例



2. BricsCAD のインストールの実行

BricsCAD Pro ネットワーク版のインストール作業例です。

1) 管理者権限(Administrator)でログインします。

使用中のアプリケーションはすべて終了してください。

- 2) インストールするグレードのクライアントインストーラのフォルダを開きます。
- 3) Setup.exe をダブルクリックします。

(例:BricsCADPro 64bit 版用のフォルダを開いた例です)



OSによってはユーザーアカウント制御のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。

(クライアントインストーラにある Setup.ini を初期設定でご使用の場合、インストールされているすべての BricsCAD をアンインストールしてからインストールします。) 4) メッセージが表示されます。

※BricsCADの旧バージョンがインストールされている場合、先に旧バージョンがアンインストールされます。



メッセージが消えたら、インストールの完了です。

これで、クライアント PC への BricsCAD インストール作業は終了です。

3. Communicator のインストールの実行

続いて、Communicator インストール作業例です。

BricsCAD のインストールが必須です。

- 1) Communicator のクライアントインストーラのフォルダを開きます。
- 2) Setup.exe をダブルクリックします。

(例:BricsCAD Communicator 64bit 版用のフォルダを開いた例です)



OSによってはユーザーアカウント制御のメッセージが表示されますので、[はい]をクリックします。

(クライアントインストーラにある Setup.ini を初期設定でご使用の場合、インストールされているすべての Communicator をアンインストールしてからインストールします。)

3) メッセージが表示されます。

メッセージが消えたら、インストールの完了です。

BricsCAD	Communicator V + +, + . + + (x64)
12	Please wait while Windows configures BricsCAD Communicator V++.+.(x64)
BricsCAE	D Communicator V++,+,++(x64)
12	Please wait while Windows configures BricsCAD Communicator V* \ast . $\star \star \star \star (x64)$

Time remaining: 20 seconds

これで、クライアント PC への Communicator インストール作業は終了です。

メッセージが消えたら、インストールの完了です。 環境によっては右のメッセージが表示されます。その 場合は再起動を行ってください。

システムの再	起動	
?	インストールが完了しました。 設定を有効にするためには、システムの再起動が必要です。 今すぐ再起動しますか?	
	(はい(Y) いいえ(N)	

V. オプション

ネットワーク(Reprise)用のオプションである「ライセンスの借用」と「ライセンスモニタ機能」について説明します。

1. ライセンスモニタ(BricsCAD)

クライアントから登録グレードのライセンス情報(アプリケーション名)、バージョン、ライセンス数、使用数を確認することができます。

1. ライセンス情報の確認

1) [ライセンスモニタ] を選択します。

Windows10の例:[スタート]-[A]-[Alfatech]-[BricsCAD NW ライセンスモニタ]

*	A
Ľ	Alfatech ^
	🔩 BricsCAD NW ライセンスモニタ
ø	図研アルファテックWebサイト(BricsCAD) B
Ф	🔁 Bricsys 🗸 🗸
	▶ とこに入力して検索

ライセンスモニタが表示します

グレードごとに表示します。

うイセンスモニタ		_		×
ファイル(<u>F</u>) 表示(<u>V</u>) ヘルプ(<u>H</u>)				
\$				
アプリケーション名	バージョン	ライセンス数	使用数	
BricsCADPro NW	v25	1	0	
ライセンスサーバ: 5053@Server2022	最終更新時刻:	2024/11/15 21:45	:11	

サーバーとの通信が正常に行われている場合、ライセンスサーバーの状態が表示されます。

2. ライセンスの借用と返却(BricsCAD)

ライセンス借用は、ライセンスサーバーからネットワークライセンスを指定期間、借用する機能です。 借用期間はライセンスサーバーに繋がっていなくても使うことができます。

1. ライセンス借用

- 1) BricsCAD を起動し、メニューの [ヘルプ]-[ライセンス管理]をクリックします。
 - 「インターフェース設定」で「ツールバー」のレイアウトを選択することでメニューバー表示ができます。



2)「Bricsys ライセンス管理」の[ライセンス管理]をクリックします。

イセンス管理			
Brie	csCAD Pro (デモ・開発用ライセンス)	ライセンス管理	₽ >
2	BricsCAD Lite 親しみやすい 2D/3D CAD ウールキット	<i>ፑ ታት ጉላ ተ</i>	
•	BricsCAD Pro 30ダイレクト+アセンブリモデリング、LISP、VBA、NETサポート、サードバーディアプリケーションへのアクセスを追加	アクティペート	
Å	BricsCAD BIM EIM (Building Information Modeling)	アップグレー	ĸ
	BricsCAD Mechanical アッセンブリモチリングと板金の 製品設計および製造	アップグレー	5
9	Communicator for BricsCAD 主要なMCADフォーマット間の高品質3Dデータ交換	」る > 「報 > 購) 「理 >	X.
		ок	

3) [借用]ボタンをクリックします。

ライセンス情報		2
10.55:	InciCAD Pro (デモ-間知用ライセンス)	
11-9a01	25	
818:	すべての言語時	
用标用 :	****/**/**	
ライセンスの相談	デモ開発用	
國家包積時:	フローティングライセンス(サーバー: Server)	
计也以同	7707-0 7-9024	

4) 借用する日数(最大 30 日)を記入し、[チェックアウト]ボタンをクリックします。

ライセンス管理				×
借用			А	
信用ステータス このライセンスはフローティングラ 信用ライセンスをチェックアウトす 信用日数: 5 (信用日数:な保存します。	イセンスです。 るには、以下の日数を入力して[チ チェックアウト	ェックアウト]ポタンをクリックするか、以下のチェックポック、	ながオンルこなっていることを確認して、ライセンフ	サーバーに接続した状態でアクリケーションを再起動します。
				ОК

5) ライセンス借用に成功すると下記のメッセージが表示されます。

Bricsys	- ライセンス管理 ×
1	借用イセンスは正常にチェックアウトされました。変更は、アプリケーションの再起動後に有効になります
	OK

6) [OK]ボタンをクリックし、表示中のダイアログを閉じ、起動した BricsCAD も終了します。 次回から借用ライセンスで起動します。

うイセンスモニタ		_	
ファイル(<u>F</u>) 表示(<u>V</u>) ヘルプ(<u>H</u>)			
¢			
アプリケーション名	バージョン	ライセンス数	使用数
BricsCADPro NW	v25	1	1
ライセンスサーバ: 5053@Server2022	最終更新時刻	: 2024/11/15 21:45:1	1 .::

7) ライセンスサーバーと同一ネットワーク上にある PC でライセンスモニタを起動すると、誰も BricsCAD を起動していなくても使用数に値が表示されることが確認できます。

2. ライセンス返却

1) BricsCAD を起動し、メニューの [ヘルプ]-[ライセンス管理]をクリックします。



2)「Bricsys ライセンス管理」の[ライセンス管理]をクリックします。

Bricsys∋1	センス管理				×
	Bric	sCAD Pro (デモ・開発用ライセンス)		ライセンス管理 >	
	2	BricsCAD Lite 親しみやすい 2D/3D CAD ツールキット		<i>ア</i> クティペート	
	•	BricsCAD Pro 30ダイレクト+アセンブリモデリング、LISP、VBA、NETサポート、サードパーティアプリケーションへのアクセスを追加		<i>ዎዕティ</i> ペート	
	<u></u>	BricsCAD BIM EIM (Building Information Modeling)	>	アップグレード	
		BricsCAD Mechanical アッセンプリモデリングと板金の製品設計あよび製造	>	アップグレード	
	Ş	Communicator for BricsCAD 主要なMCADフォーマット間の高品質3Dデータ交換		→ → 購入	

3) [借用]ボタンをクリックします。

ライセンス管理		
ライセンス情報		Ъ
製品:	BricsCAD Pro (デモ・開発用ライセンス)	
バージョン:	2*	
言語:	すべての言語版	
期限:	****/**	
ライセンスの種類:	デモ/開発用	
固定の種類:	借用ライセンス	
ライセンスID:	7707-9657-0023-540987-9024	

4) [チェックイン]ボタンをクリックします。

ライセンス管	理	×
借戶	₹	<mark>۸</mark>
- 借用ステ このライ 借用E	テータス イセンスは、2022/11/23 まで借用としてチェックアウトされています。 数: 0チェックイン	
□借用	刊日 数を保存します。	ОК

5) ライセンス返却に成功すると下記のメッセージが表示されます。



[OK]ボタンをクリックし、表示中のダイアログを閉じ、起動した BricsCAD も終了します。 次回より再びサーバーからライセンスを取得して起動します。

VI. 付録

ログ解析ツール、サーバー情報書き換えツールについても説明しています。

1. ツール

ライセンスサーバー作業でダウンロードした NWRLM_Package.zip の中のクライアントインストーラの作成用インストーラの中の MISC フォルダの中に、各種ツールが入っています。

1. ライセンスサーバー設定/グレード書き換えツール

BricsCAD のライセンスサーバーを変更した場合、クライアントのライセンスを取得するサーバーの情報を変更 する必要があります。

本ツールでは、クライアントの接続先サーバー情報の変更を行う場合に使用します。

また、クライアントで使用する BricsCAD グレードを Proから Lite などに変更することができます。

※変更したライセンスサーバーの情報で作成したクライアントインストーラで BricsCAD をインストールされたクライアント PC では、本ツールの使用は不要です。

下記の exe ファイルをクライアント PC に配布して利用してください。

 $BCADNWLicenseSetting {\tt BCADNWLicenseSetting RLM.exe}$

- 1) BCADNWLicenseSettingRLM.exe を「管理者として実行」します。
- 2) BricsCADNW ライセンスサーバー設定ダイアログが表示します。

🍓 BricsCADNW ライセンスサーバー設定	×
ライセンスサーバー:	
5053@Server	追加(<u>A</u>)
	編集(<u>E</u>)
	育·豚余(<u>R</u>)
	上へ(山)
	下へ(<u>D</u>)
設定文字列: 5053@Server	
グレード: Pro 変更(出)	
OK	キャンセル

(ご注意)

BricsCAD ネットワーク版を使用していない PC では本ツールは使用できません。

本ツールを実行された場合、下記のメッセージが表示されますので、[OK]をクリックして終了してください。



(ダイアログの説明)

[追加]:サーバー名を追加します。分散サーバーなど、複数のサーバーを指定する場合に使用します。

[編集]:既存のサーバー設定を変更します。 [削除]:既存のサーバー設定を削除します。 [上へ][下へ]:複数サーバーを設定されている場合に並び順を変更します。

上からの並び順でサーバーのライセンス取得順が決定します。

設定文字列:サーバーの設定状態が表示されます。

サーバーの存在をチェックする:[OK]をクリックしたときに設定されたサーバーへの接続確認を行います。 サーバーに接続されていない(ライセンスサーバーに接続できない)場合下記のメッセージが表示されます。

BricsCADNW ライセン	/スサーバー設定	×
接続できないライセンスサーバーがあります。		
OK キャンセル エラー表示(D)		

[OK]:サーバー設定を保存して終了します。

[キャンセル]:メッセージをキャンセルします。再度サーバーの編集を行ってください。

[エラー表示]:エラー内容を表示します。エラー内容を確認し、エラー解消をしてください。

グレード/[変更]:クライアントPCで使用するBricsCADのグレードの変更を行います。

😮 BricsCADNW ライセンスサーバー設定	×
グレードの変更 ×	
	追加(<u>A</u>)
使用するクレードを選択してくたさい。	編集(<u>E</u>)
Pro	削除(<u>R</u>)
	上へ(山)
	「下へ(<u>D</u>)
OK キャンセル	
グレード : Pro 変更(<u>H</u>)	
ОК	キャンセル

(ご注意)

インストール時に使用したクライアントインストーラのグレードが最上位で、それより下のグレードのみを表示し、 変更することができます。

上位に変更したい場合は、上位グレードのクライアントインストーラを使ってインストールしてください。

「グレードの変更」に表示されるグレードの一覧は、ライセンスの有無に関係なく表示しています。

変更する場合、グレードのライセンスの有無を必ず確認してください。

ライセンスの有無は、ライセンスモニタで確認することができます。

2. Reprise オプション構文

Reprise オプションには、様々なオプション構文があります。よく使用されるものを抜粋しています。

1. オプションファイルキーワード

現在、本製品で使用できるキーワードは以下のとおりです。

オプション・キーワード	説明
INCLUDE	指定した対象にのみ、使用を許可する。
EXCLUDE	指定した対象に対し、使用を禁止する。
EXCLUDEALL_ROAM	指定した対象に対し、貸し出しを禁止する。
MAX	指定した対象に対し、ライセンス数の上限を設定する。
RESERVE	指定した対象に対し、ライセンスを予約する。
GROUP	ユーザーグループを定義する。
HOST_GROUP	PC グループを定義する。
TIMEOUT	クライアントが取得したまま、未使用状態が続いたときにライセンスを回
	収する時間を定義する。(秒単位)
ROAM_MAX_COUNT	最大借用可能ライセンス数を定義する
ROAM_MAX_DAYS	ライセンス借用の最大日数を指定する。

2. 製品ライセンスコード(フィーチャー名)

オプションファイルで製品ライセンスごとに指定する場合、製品のライセンスコード毎に指定します。

製品名	ライセンスコード
BricsCAD 🔆	BRICSCAD
BricsCAD Communicator	COMMUNICATOR

※Reprise では BricsCAD は全てのグレードで同一のライセンスコードとなります。

したがって、グレードを指定してオプションを設定する場合は、グレード識別 ID 設定ツールで各ライセンスファ イルに追記された ID を指定する必要があります。(参考:p10. 「2. グレード識別 ID の設定」)

(ID 指定なしの記述例)※全ての BricsCAD ライセンスに対してオプションを適用

INCLUDE BRICSCAD HOST PC1

(ID 指定ありの記述例)※id=101 が指定されたライセンスに対してオプションを適用

INCLUDE BRICSCAD HOST PC1 id=101

3. 識別

識別する名前の種類をキーワードで定義します。以下のような種類があります。

識別	説明
USER	プログラムを実行しているユーザー名(Windows のログイン名)
HOST	アプリケーションを実行しているクライアントのマシン名
GROUP	オプション行の中で定義したユーザーグループ名
HOST_GROUP	オプション行の中で定義したマシングループ名

※ "GROUP", "HOST_GROUP" は、対象が多いときに、グループ指定するために使用します。

4. ライセンスの返却(タイムアウト)

クライアント PC で BricsCAD を起動し、ライセンスを取得したまま使用していない場合でも、BricsCAD を終 了しない限りライセンスはそのクライアント PC に保持されます。

タイムアウトオプションを設定すると、設定時間実行されない場合にはライセンスはサーバーに自動返却されます。

構文:TIMEOUT

書式:構文 値 ライセンスコード

※値は秒単位で指定します。(3600 秒=1 時間)

ライセンスのタイムアウトを設定 例 TIMEOUT 3600 BRICSCAD

※最小値は 3600 です。

5. ライセンス使用の許可

ライセンス使用を許可するユーザーを設定します。 構文:INCLUDE 書式:構文 ライセンスコード HOST クライアントホスト名 指定した PC(PC1 と PC2)にのみ、BricsCAD のライセンス使用を許可する例 INCLUDE BRICSCAD HOST PC1 INCLUDE BRICSCAD HOST PC2

6. グループの定義記述例

Windows のログイン名、PC 名にてグループの定義が可能です。
対象の PC またはユーザー数が多い場合、グループを定義することが可能です。
構文:HOST_GROUP グループ名 クライアントホスト名(,カンマ区切りで複数指定可能)
グループ A とグループ B を作成し、それぞれに INCLUDE(ライセンス使用許可)構文を設定した例
HOST_GROUP GROUP_A PC1 PC2 PC3 PC4
HOST_GROUP GROUP_B PC5 PC6 PC7 PC8 PC9 PC10
GROUP_A のみに BricsCAD(Pro:id=101) の使用を許可
INCLUDE BRICSCAD HOST_GROUP GROUP_A id=101
GROUP_B のみに BricsCAD(Lite:id=1) の使用を許可
INCLUDE BRICSCAD HOST_GROUP GROUP_B id=1

7. 最大使用ライセンス数の指定

最大使用ライセンス数を指定することができます。 構文:MAX 書式:構文 ライセンスコード クライアントホスト名またはグループ名(,カンマ区切りで複数指定可能) グループを定義し、グループ名で指定した例 (グループ B には 6 台の PC を登録していますが、6 台中 5 台までの同時使用を制限した例) HOST_GROUP GROUP_A PC1 PC2 PC3 PC4 HOST_GROUP GROUP_B PC5 PC6 PC7 PC8 PC9 PC10 INCLUDE BRICSCAD HOST_GROUP GROUP_A INCLUDE BRICSCAD HOST_GROUP GROUP_B MAX 5 BRICSCAD HOST_GROUP GROUP_B ※ライセンス数が 9 の場合、A グループでは常にライセンスを確保することができます。

※A グループに対して「RESERVE」を使用してライセンス数を予約(確保)設定しても同じ効果となります。
 最後の行を以下のように変更します。
 RESERVE 4 BRICSCAD HOST_GROUP GROUP_A
 常に 4 ライセンスは A グループにて予約(確保)されます。

8. ライセンス借用の制限と禁止

借用可能ライセンス数の最大値を設定します。 構文:ROAM_MAX_COUNT 書式:構文 値 ライセンスコード 製品(BricsCAD)ライセンス数 10 に対して 5 ライセンスの借用を制限する例 ROAM_MAX_COUNT 5 BRICSCAD

借用可能な日数の最大値を設定します。 構文:ROAM_MAX_DAYS 書式:構文 値 ライセンスコード 最大1週間=7日間に借用期間を制限する例 ROAM_MAX_DAYS 7 BRICSCAD

ライセンスの借用を禁止するユーザーを設定します。 構文:EXCLUDEALL_ROAM 書式:構文 ライセンスコード HOST クライアントホスト名 指定した PC(PC3,PC4)のライセンス借用を禁止する例 EXCLUDEALL_ROAM BRICSCAD HOST PC3 EXCLUDEALL_ROAM BRICSCAD HOST PC4

※これらのオプションでライセンス借用に失敗した場合は、エラーコード-6が表示される。

Failed to checkout the roaming license. The error message returned by the checkout procedure was: 要求されたバージョンのライセンスはありません。 (エラーコード -6)

3. お問い合わせ

お問い合わせ先サイトについて説明します。

1. よくあるお問い合わせ-サイト

図研アルファテック社サイト(下記)にて Reprise に関するよくある質問、トラブル時のご対応などをご紹介しております。

ご参照ください。

■よくあるお問い合わせ-ネットワークライセンス(Reprise)

https://www.bj-soft.jp/faq/reprise

Reprise ネットワークライセンス(BricsCADV25 対応) ユーザーガイド Alfatech BricsCAD NW 2025

2024年11月発行

発行者 **図研アルファテック**株式会社

https://www.alfatech.jp/